

ニュースレター
2011年1月

世界会議 特別号！

もくじ

ようこそ！
WASLI2011
特別号 1

WASLI会長
あいさつ 2

WASLI2011
会議プログラム 2

登録開始！ 3

基調講演：
コリン・アレ
ン氏 3

基調講演概要 4

2005年007年会
議議事録販売 5

開会演説 5

資金援助のよ
びかけ 6

資金援助プロ
グラム最新情
報 8

WASLI

WORLD ASSOCIATION OF
SIGN LANGUAGE INTERPRETERS

Committed to the development of the profession of sign language interpreters worldwide

WASLI世界会議 2011年7月14-16日 南アフリカ、ダーバン

2011年度第1号のWASLIニュースレターへようこそワクワクする新しい年へ向けての新しいレイアウトになりました。今年、WASLIが南アフリカに帰るということは感動的です。南アフリカは2005年にWASLIが誕生した国です。我々の会議は美しい海岸沿いの町ダーバンで開催されます。そのお祝いとして、(さらに、今後の登録者への案内として)来る会議へ向けて、2011年度最初のニュースレターを発行しました。

WASLI2011会議は、3日間のうちに、学び分かち合い、ネットワーク作り、旧友との再会、新しい出会い、お楽しみ、などを計画しています。ダーバンはクワズール・ナタール州の政治的中心地であり、歴史深く、感動的な眺望と南アフリカ有数の野生動物公園でも有名な場所です。WASLI2011会議参加者の一部の方々は、7月18日からダーバンで始まるWFD会議にも参加されることでしょう。我々の会議場となるホテルは、WFD開催地からおよ



そ4キロ、タクシーで8分ほどの距離です。

我々が第3回WASLI会議を心待ちにしているように、皆様にこの会議特別号のニュースレターをお楽しみいただきたいと願っております。また、セゴビアでの第2回会議についても、写真や参加者のコメントと共に回想していきます。

WASLI会議と援助プログラムに関する大切な情報をお読みください。



ダーバンの海岸 撮影：アレン

WASLIはすべての通訳者と通訳者と、協同する人々にとって重要な組織です。WASLI世界会議では我々の経験を分かち合い、世界中に友情を広めるためにあります。私はそのようにしてきましたし、またその経験は素晴らしいものでした。みなさまも、WASLI2011南アフリカ世界会議に参加し、分かち合いましょう！！

ファン・ドゥルエッタ
アルゼンチン

WASLI2011会議プログラム



会議プログラムはプレゼンテーションとポスター発表という楽しみな組み合わせの構成で、これは通訳者、教育者、研究者によって行われます。オーストラリア、ベルギー、ブラジル、カナダ、チリ、コスタリカ、フィジー、アイルランド、日本、メキシコ、ニュージーランド、スペイン、イギリス、アメリカなど世界中から人々が集まります。現在確認がとれ、最終プログラムの準備中です。ホームページにも近々アップ予定です。会議のホームページの最新情報を定期的に確認し、特別価格で登録できる今のうちにお申し込みを忘れずに！

国際会議は、自身の専門分野を超えて視野を広げることができ、貴重な経験を積むことができます。世界中から集まってくる仲間から多くを学べると共に、海外に出かけ、他の国々の社会的、政治的、文化的な現実を経験することから得ることができると思います。

ペニー・シンカリオル、カナダ

WASLIは通訳者にとって参加必須な大会です。私は二つの大会（南アフリカとスペイン）に参加し、とても感動しました。世界中から集まった多くの通訳者に囲まれるという状況が素晴らしいです。大会以外にこのような機会はありまません。みなさまに2011年大会でお会いできることを楽しみにしております！

スーザン・エマーソン、オーストラリア

登録開始！

WASLI2011大会にみなさまの席を登録するためには、こちらまたはWASLIのホームページから登録のリンクにしたがってください。

通常登録は2011年3月30日が締め切りで、この日付を過ぎた場合は遅延登録料金となります。さまざまな登録オプションの準備があり、WASLI世界会議は、通訳者、ろう者、学生、教育者、ろうコミュニティ支援者など誰でも歓迎しております。

大会開催地は、Southern Sun Elangeni Hotelです。63 Snell Parade, Durban 4001の海岸にちょうど面しています。まずはシングルとツインルームを250人分予約してありますが、状況によって追加も可能となっています。

参加者はさまざまな時間、さまざまな場所から到着しますので、

それに対応できるような多くの宿泊プランからの選択が登録時に可能です。

プログラムにあるように、1日目（14日）は朝9時半からスタートし、最終日（16日）はガラ・ディナーで閉幕となります。このために、さまざまな到着日や出発日にあわせて、いくつかの宿泊プランをご用意しました。

宿泊プランには朝食が含まれます。大会参加費には昼食、ウェルカム・カクテル・パーティー（16日）、ガラ・ディナー（17日）が含まれます。



南アフリカ、ダーバン

大会基調講演：コリン・アレン

大会の基調講演はコリン・アレン氏が行います。

コリン・アレン氏は国際的ろう者の活動において豊富な経験をお持ちです。2000年9月から2007年5月までコリン氏はフィンランドろう者協会にて、アルバニア、カンボジア、コソボの担当者として尽力されておりました。また、マケドニア、セルビアモンテネグロ、ボスニアヘルツェゴビナ、トルコの調査プロジェクトに関わり、それぞれの国内ろう者協会と手話通訳者と協同してきました。

2007年には、ろう者の人権に関わる世界教育予備計画プロジェクトの国際的コーディネーターとなり、世界ろう連盟と共に6つの地域（93カ国）のろう者と手話通訳者の調査を行ってきました。

彼は、人権や通訳利用に関する会議論文を世界中で発表しています。たとえば、東京大学、パリでのインターナショナル



WASLI世界会議に参加することは私の人生において感動的で、通訳者として共に活動できることは栄誉ある特権です。WASLIには通訳者の世界規模のネットワークがありますが、同じような課題や成功経験を持っていたり、人口統計的には驚くほどの違いのある国もあります。もし機会があれば、ぜひWASLI世界会議に参加することをおすすめします。会議に参加したり、各国からのプロ通訳者と会えるのです。この機会は今までの最高峰の会議となり、南アフリカはその音楽と文化で躍動することでしょう。これは参加必須です。アバ・ホーキンス、カナダ

・デフ・デイ、ブタペストでのSINOSZ国際会議“Human Rights Yes!”などです。

コリン氏は国際的ろう者コミュニティと通訳者の発展に努め、リレー通訳者としての長年の経験があります（オーストラリアでのプロとして最初のリレー通訳者の一人です）。またオーストラリア国内と国際的な通訳サービスの普及支援に熟達しています。デフ・オーストラリア（全国組織）の会長を9年間務め、デフ・オーストラリアとオーストラリア手話通訳者協会（全国組織）の協力関係締結に貢献しました。

2003年には世界ろう連盟の理事に選出されました。発展途上国において9年間ろう者や通訳者と活動した後に、現在はオーストラリアの故郷であるシドニーのニューサウスウェールズ州のデフ・ソサイエティにてサービスディレクターの地位に就いています。

WASLIスペイン世界会議は感動的な経験でした。素晴らしい技術を持ったろう者通訳者たちを見て驚嘆しました。特にカンボジア人通訳者のVichetは非常に素晴らしいです。また同行した友人は突然自身開花させました。彼女は夢を見つけたので、それは私がブリスベンでのWFD会議で初めてろう通訳者を見たときのことです。ステファニー・オーストラリア

コリン・アレン氏基調講演概要 地球的視野で考え、地域社会で活動する

WASLI世界会議に参加する中で、この世界はなんと広いのだからというところを見せつけられました！ 2007年の総会では各国代表者のデータから聞きまじりたい。世界中で通訳者が活躍する方法やコミュニティの質の高さを模索していることを知り、感激しました。

シェリル・モーゼ、アメリカRID会長

世界的に手話通訳者が直面している課題の一つは、世界規模での発展と地域社会での活動をそれぞれの状況に合わせて両者を活用するためにどのように融合するか、ということです。手話通訳者とうろうコミュニティの両者にとってどのような要素が地域社会にとって成功を導くことができるのかを説明するケーススタディを討論する前に、この講演内容は手話通訳に影響のある世界規模での発展の一部の概要を説明するものとなるでしょう。

最近の国際的指標の一つは国連障害者権利条約です。生活上のどんな場面においても情報の入手と通訳の利用権利は世界的に方針として定められています。これは、専門通訳サービスの質の改善を模索する人々にとって最善の策を提供し、地域社会でろうコミュニティのニーズを満たすものとなります。手話通訳とろうコミュニティに関する調査機関の増加は、また別の重要な国際的進展となります。この講演では、国連障害者権利条約における通訳者とその地域協会と政府に対する関わり合いと、手話の認知においていかに危機的状況であるかの調査結果を説明します。

WFDによれば、世界中の発展途上国において、90%ものろう児と大人が教育を受ける機会がなかった可能性があるとしています。ろうコミュニティへのエンパワメントは世界中で通訳者にとっての重要な懸案事項です。この講演では3つのプロジェクトのケーススタディを示し、通訳とろう者の協働の実質的な効果を説明します。成功への要素は調査、継続的トレーニング、権利擁護、責任分担、これらの協働です。

統一は成功への重要な鍵
世界規模での発展と地域社会での活動の統一
手話通訳者とうろうコミュニティの統一



2007年のセゴビアでのWASLI世界会議に参加したときのことで、世界中の仲間とネットワークを作り、現在の課題について討論することができるのは本当に素晴らしいことです。

デリス・マジル、
ニュージーランド



セール!!!

2005年および2007年世界会議議事録

それぞれ、世界中送料無料で15ポンドに値下げしています。

もし、あなたの本棚にこの2冊の冊子がないのであれば、これはバーゲン価格で手に入れられる絶好のチャンスです。この価格で入手可能なのは以下のリンクからのみです。
<http://www.wasli.net/wasli-special-offers-p132.aspx>

すでにお持ちですか？でしたら、発展途上国の通訳者のために1冊カンパはいかがでしょう？（お支払い後、別にeメールをこちらまで送付しpublications@wasli.org寄付のご希望をお伝えください）

この価格での入手は期限があります。

二重の節約：もしあなたがイギリス国外から購入される場合には、セール価格とポンド安により、二重の節約ができます。

この議事録に関する詳細は<http://www.wasli.org/buy-from-wasli-p60.aspx>をご覧ください。

お支払いはペイパルまたはクレジットカードが利用可能です。

この議定書を購入すべき人とは？

- ・ 通訳者！！
- ・ 手話通訳業を希望する学生
- ・ 手話通訳の指導者
- ・ 手話通訳家庭のある教育機関の図書館

WASLI大会開会式



WFD理事長マルク・ヨキネン氏はWASLI世界会議の開会を快諾してくださいました。その返信のレターには次のように書かれていました。「私はその任を担うことができるとてもうれしいです。WASLI世界会議へ参加するみなさんにご挨拶ができることは本当に非常に光栄です。」

www.wfdeaf.org

WASLI 2011 総会

WASLI2011会議総会は2011年7月14日木曜日、9時半に行われます。場所はSouthern Sun Elangeniホテル（63 Snell Parade, Durban 4001, South Africa）のGreat Ilanga Roomです。どなたでもご参加ください。ただし、国会員メンバーのみが投票できることをご承知おきください。議題につきましては、WASLIのホ

WASLI2007セゴビア大会は私にとっての手話通訳に関する初めての世界会議でした。世界中のさまざまな手話に感激しました。その中でも一番感動したのは、ステージに立つろう通訳者の姿でした。私は始めアルゼンチンの通訳者がろうであることに気づきませんでした。彼の聴衆へのアイコンタクトは完璧だったのです。2011年の南アフリカ大会とそこでも多くの方にも再会できることをとても楽しみにしております！みなさんもうぞご参加ください！
 エルケ・シャウムベルガー、オーストラリア

資金援助への重要なお願い

発展途上国にいる私たちの仲間が、2011年南アフリカのダーバンでの世界会議に参加できるように寄付のスポンサーをお願いしています。

私たちについて

WASLIは2003年に世界中の手話通訳の専門性の発展を目的として設立されました。当時すでに整備された全国組織を持ち、その会員は秩序だった養成を受けて一定の基準と行動規範のもとに活動している国もありましたが、多くの国々では仕事上のこのような基礎が欠如していました。国連障害者権利条約には、ろう者の権利や、社会でろう者の地位向上を進めるための手話通訳者の役割の認識も含まれています。ろうコミュニティと専門職としての手話通訳は多くの場合平行して発展します。

資金援助

以前の二回の大会は発展途上国の多くの通訳者からも興味を引いています。通訳者と関係機関はそれぞれ16人と22人の発展途上国からの代表者を十分に支援できる資金援助をしました。2011年大会においても同様の大きいご支援をお願いいたします。いくつかの協会では（ニュージーランド、オーストラリア、カナダ）数カ月に渡りうまく資金集めを進めているようです。

しかし、我々はスポンサーを提供できる通訳者の人数の大幅な増加を目指しており、また、資金援助計画の今後についても考えています。ですので、みなさんにもお願いをしている訳です。

機会大

会参加にかかる費用（宿泊込み）はおよそ2,000ポンド／3,000ドル平均だと思います。代表者の支援は間接的に他の通訳者にも恩恵が巡り、またその国のろう者の運動の促進にもつながります。個人的、組織的、共同募金などによって、知識を必要としている仲間に貴重な機会を与えてください。もし一人分でも支援が可能な方は、我々が個別で手配をし、ご自分の名前を全面に出すことも可能です。寄付については、大会ホームページまたは、大会プログラムに掲載されています。



どの代表者でも支援をすることは、間接的に他の通訳者にも恩恵を与え、その国のろう者の福祉の発展に貢献するのです。



世界のさまざまな国での手話通訳者の状況を学べたことはうれしかったです。このようなことは重要で、今後自国での活動のモチベーションにもつながり、また行政を動かすの発展の戦略を立てるような活動にもつながります。通訳者として自分たちのことについても学び、コミュニケーション過程において進行役も担っていることがわかりました。他の方々の実践や経験などのよい例から、通訳のレベル基準設置に対する強い要求があることがわかりました。私は多くの方々と経験を共有する機会を得ることができました。それは、チームワーク、プロ意識、動機付け、関係性、情熱、他者からの学び、実際のコミュニケーション、技術、責務などの考え方についてです。
オアナ・ファルカス、ルーマニア
2007年WASLIスペイン 支援による代表者

資金援助への重要なお願い

決意

発展途上国から大会へ参加するための実質的な苦勞は、私たちに容赦できないものがあります。例えば、コソボ代表のセルマンはセゴビア大会参加に必要なビザを取るために、スペイン大使館へ2回に渡る2日間の旅が必要でした。以前の大会（2005年）ではジンバブエからの通訳者（テレビニュースを通訳している）は、ハラレ（ジンバブエ首都）からウースター（南アフリカ、ウエスタン・ケープ州）まで3昼夜の移動を要しました。

このような2つの例は、ネットワーク作りや仲間からの学びの機会を得るために発展途上国からも大会へ参加するという手話通訳者の決意を表しています。この2人の通訳者は、通訳のみでは生計を立てることができず、他の仕事を掛け持ちしなければなりません。これは発展途上国の典型的な状況です。



他の国からの代表者との討議により、経験を共有する業務と、仲間への養成機会の促進に同声明を私の協会と結びました。

イサコール・ベイネ、エチオピア WASLI大会 2007年 支援による代表者

私は、初めは障害者のボランティアをしていて、そこでもろう者の団体と出会いました。そこでカンボジア手話を学び、その後2002年から3年間ろう者の教師になり、それから通訳者になりました。WASLI大会に参加することは私にとって重要なことです。成長や経験を他の通訳者と共有でき、また、通訳、課題、自国で可能なことについて学べる機会です。通訳の仕事についての知識を学んだりそれを仲間と共有することもできます。

ソン・ヴィチェット、カンボジア
WASLI大会2007年 支援による代表者

組織としてのWASLI
私たちの組織は現代の電子時代によって実現されており、世界中のプロ通訳者がもつぱらその“空き”時間を使って運営しており、オフィスもスタッフもおりません。パスポート、ビザ、旅程などの準備に時間がかかるので、資金集めは2011年1月31日までで完了させたいと考えております。しかし、この目的のための寄付は最終的には6月中旬まで喜んでお受けいたします。その後は必要な手続きが間に合わない恐れがあります。発展途上国からの参加はビザや旅程の調整が非常に複雑になる可能性があります。このお願いをお読みいただきましてありがとうございます。みなさまのご支援をお待ちしております。みなさまの寄付は一人の通訳者のみならず、その通訳者の国の通訳者仲間やろうコミュニティに対しても恩恵が広まることをお忘れにならないでください。

寄付の方法

寄付は銀行振込をご利用できます。WASLI A/c 40-14-09 11395602 (HSBC, Whiteladies branch, Bristol) イギリス以外の国からお振り込みいただく場合には以下のコードが必要になります。IBAN: GB80MIDL40140911395602 BIC: MIDLGB2115H または、WASLIのホームページからクレジットカード及びペイパルでの寄付も可能です。

WASLI大会2007年のコーディネーターの一人として、準備は大変でしたが、それ以上、い経験が世界から手話通訳者共展にこのより、さらには想像がたい。

サウル・ビラメリエル、

WASLIスペイン大会へ参加し、素晴らしい経験に驚嘆しました。今までに多くの会議に出席しましたが、このように好的な会議に出席したことはありません。アフリカ、アジア、ヨーロッパ、オーストラリア、ニュージーランドなどからの通訳者と出会い、知識を共有し、学び、理解しました。本当に素晴らしい経験でした。

カレン・マルコム、カナダ

このレポートが書かれている時点（2010年12月初旬）では、14か国から19人が支援を必要としています。ガーナ（2）、ブルキナファソ（1）、パレスチナ（1）、パキスタン（1）、タンザニア（1）、ウクライナ（2）、エチオピア（1）、カメルーン（1）、フィリピン（1）、インド（1）、コソボ（2）、ガンビア（1）、ウガンダ（1）、タイ（1）

現段階で、Saint John Deaf and Hard of Hearing Services Inc. より寄付の申し出を受けており、ウクライナのろう通訳者1名を支援していただきます。支援総額は1,226ポンドです。

2010年10月27日～30日にテキサスのサンアントニオで開催された通訳養成者会議（CIT）への参加者からも、寛大なる寄付を基金からいただいております。これらの多大な寄付をいただいておりますが、発展途上国から支援を望んでいる通訳者の数はさらにそれ以上に多いため、より多くの方からの支援が必要です。よろしく願いいたします。

セルマン・ホティ
WASLI 2011年支援プログラム

重要事項

このニュースレターの記事内容がすべて世界手話通訳者協会の考えを表しているとは限らない。WASLIニュースレターは、編者がWASLI理事および外部からの寄稿者と共に作成しています。WASLIは発信した情報の信頼性を確保するように努める。我々は公開されているすべての情報を編集する権限を有する。WASLIは発信された内容の正確性や意見についての責任は一切負わない。出典さえ明らかにすれば、このニュースレターで発信された情報を他の場所でも使用することができます。WASLIの公的な写真を使用許可申請およびメールアドレスの変更は secretary@wasli.orgまで。

WASLI理事会

リズ・スコット・ギブソン（会長）：ファン・ドウルエッタ（副会長）：ゼイン・ヘマ（事務局長）：ダニエル・バーチ（会計）：

地域代表

市川恵美子（アジア）：ジョージ・メジャー（南洋州オセアニア）：フィレモン・アカッチェ（アフリカ公式代表）：ジャック・オウィティ（アフリカ臨時代表）：セルマン・ホティ（バルカン）：マルコ・ナルディ（ヨーロッパ）：ホセ・ルイス・プリエバ・パディラ（ラテンアメリカ）：デブ・ラッセル（北アメリカ）：アンナ・コマロワ（ロシア・コーカサス・中央アジア）

WASLIボランティア

WASLIホームページ管理者：デイビッド・ウォルフエンデン

WASLI会員管理：ロビン・デムコ

WASLI翻訳コーディネーター：ラファエル・トレビーノ

ニュースレター編集：ジョージ・メジャー

ニュースレター校正：パトリック・ガラッツ、アラン・ウエンツ